



JAL不当解雇撤回ニュース

No178号 2012.06.30
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

6/20 全労協東京総行動に参加

薬害、不当労働行為、団交拒否、解雇など 企業や行政の横暴は許さない！



6月20日、全労協主催の150回目に当たる東京総行動が終日行われ、30団体100名が参加しました。労働者いじめの企業を2コースに分かれて回り、解雇をはじめとした、労働者が置かれている様々な問題の解決を求め抗議行動を行いました。総務省・厚労省にも全員で赴き、行政の責任も問いました。

JAL原告団からは、総務省前で、不当判決と大量新規採用などについて報告しました。また、反リストラ産経労と文京七中分会と共に、総務省に対し「行政も労働者の立場に立った指導を企業にしてほしい」と要請しました。

URリンケージ、NTT、日本印刷の前でも「どれも不当労働行為問題である。安心して働ける職場の実現のために共に頑張ろう。」と連帯の挨拶をしました。

厚生労働省前

厚生労働省前では、山口原告団長が「厚労省は、労働行政を扱うところにありながら、役割を果たしていない。雇用問題は大きな課題と言いながら、一つ一つの事案について全く動いていない。政府指導によるJALの破綻・再生では厚生労働大臣にも責任がある。」と訴えました。



トヨタ本社前



都庁前に集まる争議団の仲間

トヨタ本社前(写真右)には30団体100名が集結し、フィリピントヨタの237名の解雇撤回を求めて抗議行動をしました。

